



# 中央区環境情報誌



中央区ホームページ <http://www.city.chuo.lg.jp>

## 公共施設の壁面・屋上緑化を行っています



中央区役所、正面入り口の壁面

●問合せ先 公園緑地課緑化推進係  
☎〇三(三五四六)五四三四

区役所、出張所等の公共施設は、区民の皆さまなど多くの方々が利用する場所です。区では、「中央区緑の基本計画」(平成二十一年三月改定)において、区が率先して緑化を推進するとともに、利用者の皆さまにとって親しみのある施設とするため、すべての公共施設の壁面や屋上を対象に緑化を行うこととしています。平成二十一年度は、区役所本庁舎や久松小学校など七施設の緑化を実施しました。引き続き平成二十二年においても、月島区民センターや日本橋小学校など四施設で緑化を実施する予定です。



銀座ブロッサム



月島第一小学校



十思保育園

### 公共施設緑化MAP



### 取組状況

平成21年度:7施設			
施設名	住所	緑化面積	樹種
1 本庁舎(壁面)	築地1-1-1	190m <sup>2</sup>	フィリフェラオーレア他
2 中央会館「銀座ブロッサム」(壁面)	銀座2-15-6	199m <sup>2</sup>	ギンバイカ他
3 浜町集会施設「浜町メモリアル」(屋上・壁面)	日本橋浜町2-59-48	242m <sup>2</sup>	セダム、芝他
4 明石町区民館(壁面)	明石町14-2	96m <sup>2</sup>	ヘデラカナリエンシス他
5 十思保育園(屋上)	日本橋小伝馬町5-1	55m <sup>2</sup>	フィリフェラオーレア他
6 久松小学校(壁面)	日本橋久松町7-2	82m <sup>2</sup>	ヘデラカナリエンシス他
7 月島第一小学校(壁面)	月島4-15-1	144m <sup>2</sup>	ヘデラカナリエンシス他
計		1,008m <sup>2</sup>	
平成22年度:4施設			
施設名	住所	緑化面積	
8 月島区民センター(壁面)	月島4-1-1	325m <sup>2</sup>	
9 子ども家庭支援センター等 複合施設(壁面)	勝どき1-4-1	157m <sup>2</sup>	
10 日本橋小学校(壁面)	日本橋人形町1-1-17	102m <sup>2</sup>	
11 久松町区民館・日本橋休日応急診療所複合施設(壁面)	日本橋久松町1-2	72m <sup>2</sup>	
計		656m <sup>2</sup>	

## 緑化には、中央区役所正面の壁面緑化のしくみ

**壁面緑化 温度測定中**

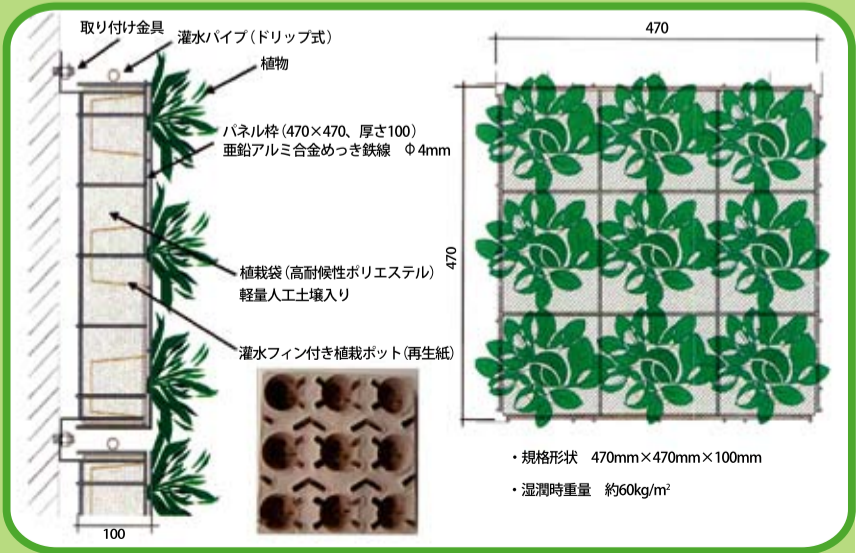
壁面緑化による効果を見るため、建物の壁面と緑化パネルの温度を測定し、表示しています。

ヒートアイランド現象の軽減、省エネルギー、CO<sub>2</sub>削減

27.2℃ (壁面)

37.0℃ (緑化パネル)

緑化には、ヒートアイランド現象の軽減、断熱性の向上、CO<sub>2</sub>吸収および施設の景観改善など様々な効果があります。



歩きたばこ・ポイ捨て禁止です。

① 「中央区歩きたばこ及びポイ捨てをなくす条例」



### 認証事業所・第二号



掃除は地域コミュニケーションを良くするいいきっかけになります。

「組合が発足して四〇年も経つと、現状に満足している雰囲気があり、前例踏襲だけでは時代のニーズに合わない。そんな危機感からチームワー

「エコとかは全然考えず、風通しの良い職場を作りたいと思って始めた活動が、結果的にエコロジーな環境改善につながったことは良かったと思っています」。そう語るのは、朝日新聞販売協同組合の専務理事・羽鳥健一郎さん。同組合は東日本の朝日新聞販売店(A S A)約一六〇〇店の組合員を対象に保険事業、事業資金の貸付などを行うA S Aの支援団体。

# 中央区版二酸化炭素排出抑制システム

朝日新聞販売協同組合インタビュー

## 「風通しの良い職場環境を作ろうとしたことが、エコにつながりました」

約二五%の費用削減



朝顔やゴーヤなどで「緑のカーテン」を作ると夏場の室温を2℃ほど下げる省エネ効果。

「エコとかは全然考えず、風通しの良い職場を作りたいと思って始めた活動が、結果的にエコロジーな環境改善につながったことは良かったと思っています」。そう語るのは、朝日新聞販売協同組合の専務理事・羽鳥健一郎さん。同組合は東日本の朝日新聞販売店(A S A)約一六〇〇店の組合員を対象に保険事業、事業資金の貸付などを行うA S Aの支援団体。そして最初に始めたことが社内の掃除。次にスタッフ全員の環境改善への意思統一を図りながら、コピー用紙の削減、節電を促すポスターの掲示など、経費をかけず身近で出来ることを実施。その結果、実施前の二〇〇八年に三二〇万円かかっていた光熱費やコピー用紙代が、二〇〇九年には二二〇万円強となり、約八〇万円(二五%)削減。二〇一〇年にエコアクション21および中央区版二酸化炭素排出抑制システムの認証を取得しています。

か部署ごとに購入していた備品類をエコ対応品にしてまとめ買いすることなどを、新しく実施したいと思っています。それから仕事の棚卸し。各部署の業務項目を全部洗い直して、無駄を無くしていく。それが環境改善や当初の目標である風通しの良い職場作りにつながると思っています。また、こうした活動と効果を組合員に伝え、一人でも多く賛同してくれるといいですね」と今後の抱負を語る羽鳥さん。

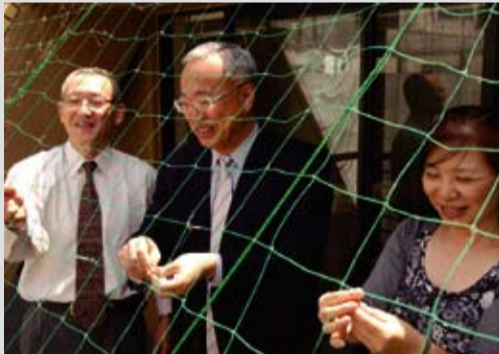
## 参加事業所募集中!

事業所や家庭で、地球温暖化の原因である二酸化炭素排出量の削減への取り組みです。事業所は3カ月間のCO<sub>2</sub>削減計画に基づいた活動を実施。活動状況や目標達成状況により区から認証書を交付します。家庭での取り組みについては、下記までお問い合わせください。

区では「中央区版二酸化炭素排出抑制システム」に参加される事業所を募集しています。

システムへの取り組みは、事業活動に伴う光熱費などの削減を図るだけでなく、省エネルギーや太陽光発電システムなどの導入経費助成制度の優遇を受けることができます。

●問合せ先  
環境保全課計画推進係  
☎ 03 (3546) 5654  
ホームページ：  
<http://www.city.chuo.lg.jp/kurasi/kankyo/stopco2/bizsystem/index.html>



1日でもっとも長い時間を過ごす職場を良くしたいという思いがエコにつながったと語る羽鳥さん(中央)。

まとめ・職場での光熱費削減  
羽鳥さんは「メーカーのように工場も抱えていない事務職場でのエコ活動の効果は数値に現れにくい」と仰っていましたが、光熱費の細かい見直しや社員の意思統一などで、年間約二五%もの経費を削減し、CO<sub>2</sub>排出量八%以上の削減を実現されました。  
あなたのオフィスでも取り組んでみてはいかがでしょうか。

\*注釈① 財団法人地球環境戦略研究機構が推進する環境改善活動。事業者は、環境省が策定したガイドラインに従って環境活動に取り組むもので、比較的低額な費用で認証を取得できます。



環境対策に興味がある方や、CO<sub>2</sub>削減に取り組んでみたいと考えていらっしゃる事業所の皆さま、ぜひご参加ください。  
なお、六回以上講義に参加していただいた方には、区から修了証と、エコ・アクション・ポイント三〇〇ポイントを交付します。

平成22年度  
総合環境講座  
私たちはモノを大量に生産・消費して暮らしてきました。その結果として、大気中の温室効果ガス(二酸化炭素等)が急増し、急速な地球温暖化を招きました。  
中央区では、区民の皆さまや区内企業の皆さまに、現在起きている環境問題や、環境対策を行うための知識を身につけていただき、環境問題に積極的に取り組んでいただけるように、総合環境講座を実施しています。

第二回は十月に開催予定となっております。「事業所におけるCO<sub>2</sub>削減」をテーマに、専門の講師を迎え、事業所だからこそできる環境対策についてわかりやすく解説します。また、全八回の講義のうち一回は屋外講義となっております。自身の目でそれまでの講義内容を確認することができ、理解がより深まります。環境対策に興味がある方や、CO<sub>2</sub>削減に取り組んでみたいと考えていらっしゃる事業所の皆さま、ぜひご参加ください。



# 中央区の森



こんにちは中央区の森です！

平成一八年度から事業を開始した「中央区の森」は、今年で五年目を迎えました。

事業開始当初三・五ヘクタールであった協定地域は今年度四月一日現在で三七・四ヘクタールに拡大し、森林保全活動を行う団体への支援を行うことで、森林を荒廃から守っています。また、「中央区の森」をより多くの方々に知っていただくために、年二回「中央区の森」体験ツアーを実施しています。

五月二三日(日)に実施したツアーに関しては、「中央区の森」体験ツアーへ行ってきました」をご覧ください。

中央区の森寄附金へのご協力ありがとうございました。

中央区の森寄附金にご賛同いただきましてありがとうございます。

おかげさまで、平成二二年三月末までの寄附金合計額は三百七十七万六千二百二十円になりました。この寄附金は、中央区森とみどりの基金に積み立て、森林保全活動を行う団体への活動費助成等に使用されています。

平成二二年度にご寄付をいただいた方  
(敬称略・順不同)

喜納 稔・喜納 愛子・小川 幸子・川名 一榮

団体  
中洲あやめ会・東京日本橋西ロータリークラブ・三菱製紙販売株式会社・室町一丁目会・茅場町二・三丁目町会・晴海アイランドトリトンスクエア・ECODEO日本橋実行委員会・株式会社本舎・中央区環境保全ネットワーク・株式会社電通テック  
ほか一団体

「中央区の森」体験ツアーに行ってきました

「中央区の森」をより多くの方に知っていただきたい！という思いで始まった「中央区の森」体験ツアーが五月二三日(日)に行われました。

今回もたくさんの方にご参加いただき、無事にツアーを終えることができました。そのツアーに参加した方々へインタビューを実施しました。

Q・今回のツアーはどのような経緯で申し込まれたのですか。

A・区の広報を見て興味を持ち、応募しました。

Q・森林保全活動を行ってみていかがでしたでしょうか。

A・とても楽しかったです。また、普段使用しない道具で作業したことが貴重な体験になりましたし、土の柔らかさを感じることができ、とても新鮮な気分になりました。

Q・最後に、今回のツアーの感想をお願いします。

A・東京にもこのような大自然があるのだと実感できました。

檜原村の数馬地区を知ることができてよかったです。来年、自分の植樹した山桜が花をつけているところを見たいです。

ありがとうございました。

この他にもたくさんの方々がインタビュに答えてくださいました。ご協力ありがとうございました。

秋にも「中央区の森」体験ツアーを開催いたしますので、「区のおしらせ中央」の十月一日号をご覧ください。

たくさんのご参加をお待ちしております。

## スプレー缶・カセットコンロ用ガスボンベは資源です。

これまで、「燃やさないごみ」として収集していたスプレー缶等を、4月から新たな「資源」として分別回収しています。皆さまのご協力をお願いします。



**回収日** ・各地域の「資源」の日に集積所に出してください。  
・各地域の「資源」の日については、区で配布している『「資源」と「ごみ」の正しい分け方・出し方』または中央区のホームページをご覧ください。

**出し方** ・中身を使い切ってから出してください。  
・半透明の袋に入れて、資源の日に設置する青コンテナ(缶用)に出してください。  
※ 缶ジュース等の空き缶は、これまでどおり直接コンテナに出してください。

**事業所から出す場合**  
・他の缶類と一緒に出す場合



半透明の袋に入れて、有料ごみ処理券を貼って出してください。

●問合せ先 中央清掃事務所作業係 ☎ 03 (3562) 1521

## 電気自動車用の急速充電スタンドを設置しています。

区では、電気自動車のインフラ整備のために、区内3カ所の区営駐車場に急速充電スタンドを設置しています。

**設置場所**  
中央区役所附属駐車場:築地1-1-1  
浜町公園地下駐車場:日本橋浜町2-59-4  
月島駐車場:月島4-1-1

**利用時間**  
中央区役所附属駐車場:終日  
浜町公園地下駐車場及び月島駐車場:  
午前7時~午後10時(入庫時間は午後9時まで)

**利用料金**  
3カ所とも無料です。浜町公園地下駐車場及び月島駐車場は有料駐車場ですが、充電スタンド利用で、1時間以内の出庫は駐車料金が無料です。

## 電気自動車の購入費助成をしています。

区では、自動車公害対策、地球温暖化対策の一環として低公害車の普及のために、電気自動車を購入した区民及び事業者に購入費助成をしています。

**申込資格**  
電気自動車を購入した個人または事業者で、自ら使用し、次の要件を満たしている方

- 個人の場合は、本区に住所があり、かつ区民になった日から、引き続き1年以上区内に住んでいること。
- 事業者の場合は、中小企業法第二条に規定する中小企業者で、本区の区域内に事業所があり、引き続き1年以上事業または活動を営んでいること。

**助成対象車**  
一般社団法人次世代自動車振興センターのクリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金交付規定により、補助を受けて購入した電気自動車で、使用の本拠の位置及び保管場所が中央区内にあること。

**助成額・助成台数**  
一般社団法人次世代自動車振興センターが補助した額の2分の1です。ただし50万円を限度とし、その他の団体から補助を受けた場合には、その補助金と区の助成金との合算が一般社団法人次世代自動車振興センターが補助した額を越えないものとします。なお、申込者が中央区版二酸化炭素排出抑制システム認証取得者である場合は、助成額に10万円を加算します。平成22年度助成予定台数は6台(一事業者等当たり2台まで)です。

●問合せ先 環境保全課環境調査係 ☎ 03 (3546) 5407

# 第7回エコまつり



エコをもっと身近に!

保健所内では、折りこみチラシで実用的な紙バッグやかざぐるまを作るリサイクル教室や自分で描いた絵をプリントしてオリジナルマイバッグを作るコーナー、「中央区の森」の間伐材を切る木挽き体験などを開設。



フリーマーケット

六月六日(日)中央区保健所とあかつき公園で『第7回エコまつり』が開催されました。昨年と同様にフリーマーケットも同時に行われ、子どもから大人まで環境問題やリサイクルについて楽しみながら学べるイベントに大賑わいでした。



放置自転車のリサイクル

あかつき公園では、フリーマーケットの他、放置自転車を修理して販売したり、粗大ごみの中からまだ使えるものを展示して無料で提供するコーナーなども設けられました。天候にも恵まれ午前中から多くの来場者で賑わいました。



木挽き体験

親子で折り紙やお絵描きを楽しんだり、悪戦苦闘しながら丸太切りに挑戦していました。この他、CO<sub>2</sub>を軽減できる商品選びや省エネにつながる買い物の術を分かりやすく解説するなど、暮らしの中で気軽に行えるエコ活動を提案。真剣に解説を聞く来場者に、エコに対する感心の高さを改めて感じました。



生ごみを堆肥にして育てた野菜の販売



折りこみチラシが大変身!! 楽しい工作

また、学校給食などから出た生ごみを堆肥に育てた産地(銚子市)直送の取れたて野菜の販売やそのキャベツを使った焼きそばの無料試食会に多くの人が集まりました。今話題の電気自動車や太陽光発電システムなどの展示コーナーでは、多くの方が興味津々で眺めている様子が印象的でした。



電気自動車の展示



焼きそば無料試食会



オリジナル・マイバッグを作ろう



ごみの中からこんなもの展

## 廃品を再利用してアート作品をつくってみませんか?

富田菜摘(とみたなつみ)先生のご指導により、「廃品を再利用したアート作品づくり」教室を開催します。日用品で不要になったものや街で拾った廃品を組み合わせて、カメ・ザリガニ・ヤモリなど水と陸を往来する動物をつくります。小学生を対象とした夏休みのアート作品教室です。是非ご応募ください。

- 会期: 7月24日(土)・25日(日) ※両日とも14時~16時
- 開催場所: 日本橋高島屋6階美術画廊
- 応募方法: 「アート作品教室」受付係にお電話 ☎03-3211-4111内線(6704)でお申し込みください。
- 応募締切: 7月7日(水) (受付時間は10時~18時とさせていただきます) ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

- 参加費無料
- 富田菜摘先生のご経歴: 昨年、多摩美大をご卒業、在学中より韓国アートフェアに出品するなど、国内外でご活躍中の若手新進作家です。



中央区では、区内事業所が実施する「環境に関するイベント」の情報を募集しています。 ●連絡先 環境保全課環境係 ☎03(3546)5402



清掃リサイクル課事業推進係 ☎03(3546)9595

再生された土は、区で開催するイベント等での無料配布や園芸教室などで活用する予定です。

※鉢(プランター)等は、回収しません。事業所から出された土は受け付けできません。

## 園芸用土のモデル回収を行っています

ご家庭で不用になった園芸用の土を回収し再生する取り組みを、新たにモデル事業として実施しています。ご家庭で土の処分などにお困りの方は是非ご利用ください。

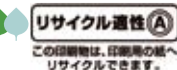
**回収場所**  
「リサイクルハウスかさぐるま箱崎町」  
(日本橋箱崎町36-15)

**回収日時**  
毎週日曜日の午前9時~午後5時  
※ただし、「リサイクルハウスかさぐるま箱崎町」の休館日を除く。

**回収対象**  
区内在住者

**持ち込み量の制限**  
一日に一世帯20リットル袋一つ(30キログラム程度)までです。

**持ち込み上の注意**  
★植物の枝や根、石などの異物を取り除いてから、お持ちください。  
★土は、ビニール袋などに入れ替えてお持ちください。



歩きたばこ・ポイ捨て禁止です。